

春日井キャンパス・農学部附属農場にて田植祭を開催



梅雨の晴れ間に恵まれた令和5年6月17日（土）、春日井キャンパス農学部附属農場において、田植祭が開催されました。快晴の空のもと、農学部・農学研究科の学生と教職員、附属高校の生徒、農学部後援会の方々にご参加をいただき、約180名での開催となりました。

田植祭の開催にあたり、氏田学部長、石黒春日井市長、小原学長、林農場長からご挨拶をいただきました。挨拶の後、参加者は水田に移動。附属農場職員による田植え作業の説明を受け、手植え用に準備された苗を持って素足のままで水田に入り、田植え作業を行いました。水田に入る際には、歓声上がるなど、多くの笑顔があふれ、和気あいあいとした雰囲気の中で、手植えによる田植えが進みました。40分ほどの作業で、「あいちのかおり」の苗が、水田に植え付けられました。

田植え作業の後は、農場本館前に場所を移して、農場の水田で収穫されたお米を使った「おにぎり」、お茶に加えて、玉ねぎなどの収穫物が参加者のみなさんに配られました。10月28日には、収穫祭が行われます。田植祭に参加できなかった学生の参加も歓迎しますので、収穫の喜びを一緒に体験しましょう！！

